

「今後の社会構造の変化を見据えた証券税制等のあり方に関する懇談会」 の設置について

平成 23 年 9 月 21 日
日 本 証 券 業 協 会

1. 趣 旨

少子・高齢化や人口の減少が進む我が国においては、限られた資本を効率的に活用することが、経済の活力を取り戻し、豊かな生活を維持していくうえにおいて重要な課題となる。この点については、先般、6月に公表された「証券市場の新たな発展に向けた懇談会」報告書においても、「今後の社会構造の変化を見据えた適切な対応の促進」に取り組む必要性が提起されたところである。

これらを踏まえ、より豊かで活力に富んだ社会を構築するための証券税制等の制度のあり方について、中長期的な観点から検討を行うため、証券戦略会議の下に「今後の社会構造の変化を見据えた証券税制等のあり方に関する懇談会」を設置する。

2. テーマ

同懇談会では、当面、次に掲げるテーマについて検討を行う。

- (1) 国民の少額投資による資産形成を適切にサポートするための仕組み
- (2) 前(1)を実現するための証券税制等のあり方
- (3) その他

3. 構 成

- (1) 懇談会は、委員 10 名程度で構成する。
- (2) 委員は、会員又はその他関係機関の役職員及び有識者のうちから、証券戦略会議議長が委嘱する。

4. 運 営

- (1) 懇談会に座長及び座長代理を置く。
- (2) 座長は、必要に応じ、他の関係者の出席を求め、意見を求めることができる。

5. スケジュール（予定）

平成 24 年 5 月までに、1 か月に 1 回程度開催する。

6. 事務局

懇談会の事務局は、日本証券業協会 企画部及び企画部証券税制室が担当する。

以 上